

平成 27 年 2 月 15 日（日）施行

## 第 177 回 全経簿記能力検定試験 2 級 商業簿記 解説

### 第 1 問

1. 沖縄商店から船荷証券を受け取った際、以下のように処理している。

(借) 未 着 品	300,000	(貸) 仕 入	300,000
-----------	---------	---------	---------

未着品を売り渡したと同時に未着品を仕入勘定に戻す。

2. 決算日に計上した時の仕訳は

(借) 法 人 税 等	764,000	(貸) 仮 払 法 人 税 等	342,000
		未 払 法 人 税 等	422,000

今回、このうち¥422,000 を支払った。

3. 繰越利益剰余金（純資産）¥910,000 が減少する。株主総会では配当金¥600,000 は、支払うことを決めただけで、また支払いはしていないため、未払配当金とする。
4. 本店、各支店の仕訳は以下のとおりである。

本 店	(借) 久 留 米 支 店	150,000	(貸) 博 多 支 店	150,000
博多支店	(借) 本 店	150,000	(貸) 仕 入	150,000
久留米支店	(借) 仕 入	150,000	(貸) 本 店	150,000

5. 金融手形の更改。旧手形を借方に、新手形を貸方に、利息を含めて処理をする。
6. 新店舗の建築依頼のときに小切手を振り出して支払った金額は建設仮勘定で処理する。
7. 利息の計算は発行価額をもとに計算する。年間利息は¥8,000,000×3%=¥240,000  
年 2 回払いなので 1 回の支払い額は¥120,000

### 第 2 問

#### ①売上総利益

$$\text{純売上高} = \text{当期総売上高} - \text{当期売上返品高} = ¥4,426,000 - ¥86,000 = ¥4,340,000$$

$$\text{純仕入高} = \text{当期総仕入高} - \text{当期仕入返品高} = ¥3,130,000 - ¥112,000 = ¥3,018,000$$

仕 入		損益計算書	
期首商品	945,000	売上原価	
純仕入高	3,018,000	売上原価	4,340,000
		原価以外の費用	1,208,000
		当期純利益	196,000
			売上以外の収益
			196,000
			純売上高
			4,340,000
			期末商品
			982,000

$$\text{売上原価} = \text{期首商品} + \text{純仕入高} - \text{期末商品}$$

$$= ¥945,000 + ¥3,018,000 - ¥982,000 = ¥2,981,000$$

$$\text{売上総利益} = \text{純売上高} - \text{売上原価} = ¥4,340,000 - ¥2,981,000 = ¥1,359,000$$

#### ②当期純利益

$$\text{収益} - \text{費用} = (¥4,340,000 + ¥196,000) - (¥2,981,000 + ¥1,208,000) = ¥347,000$$

#### ③期末純資産(資本)

期首貸借対照表			期末貸借対照表		
現金・預金	378,000	買掛金	788,000	現金・預金	411,000
売掛金	896,000	期首純資産		売掛金	x
商 品	945,000		商 品	982,000	期末純資産

期首純資産＝期首資産－期首負債

$$=(¥378,000+¥896,000+¥945,000)-¥788,000=¥1,431,000$$

ここで、

期末純資産＝期首純資産＋資本追加元入高－資本引出高＋当期純利益より

$$=¥1,431,000+¥130,000-¥380,000+¥347,000=¥1,528,000$$

#### ④期末売掛金

期末貸借対照表の貸方合計は $¥775,000+¥1,528,000=¥2,303,000$

よって

期末資産  $¥411,000+x+¥982,000=¥2,303,000$

$$x=¥910,000$$

### 第3問

解答用紙と問題文から、**現金収納帳、現金支払帳、当座預金出納帳、売上帳、仕入帳**を特殊仕訳帳として用いている。勘定科目のうち、**現金、当座預金、売上、仕入**に関しては、月末に合計転記するので、仕訳帳の元丁欄は「✓」を記入する。買掛金は仕入先(買掛金)元帳の丁数を記入する。

				(元丁)					(元丁)
1月20日	(借)	仕入	665,000	✓	(貸)	当座預金	250,000	✓	
						買掛金	400,000		仕2
						現金	15,000	✓	
21日	(借)	買掛金	40,000	仕2	(貸)	仕入	40,000	✓	
25日	(借)	買掛金	350,000	仕1	(貸)	現金	350,000	✓	
30日	(借)	当座預金	500,000	✓	(貸)	現金	500,000	✓	

### 第4問

#### 第4問

##### 1. 青森商店へ売上

売上金額 $¥600,000$  ⇒ 売上傳票

(借) 売掛金	600,000	(貸) 売上	600,000
---------	---------	--------	---------

※5伝票制なので、売上傳票の金額はすべて売掛金となる。

代金のうち $¥100,000$ はさきに受け取っていた内金を差し引き ⇒ 振替伝票

(借) 前受金	100,000	(貸) 売掛金	100,000
---------	---------	---------	---------

代金のうち $¥300,000$ は小切手受取、ただちに当座預金に預け入れ ⇒ 振替伝票

(借) 当座預金	300,000	(貸) 売掛金	300,000
----------	---------	---------	---------

代金のうち $¥200,000$ は為替手形の受け取り ⇒ 振替伝票

(借) 受取手形	200,000	(貸) 売掛金	200,000
----------	---------	---------	---------

##### 2. 秋田商店に対する売掛金の回収

売掛金 $¥280,000$ を現金で回収 ⇒ 入金伝票

(借) 現金	280,000	(貸) 売掛金	280,000
--------	---------	---------	---------

##### 3. 山形商店から仕入

仕入金額 $¥500,000$  ⇒ 仕入伝票

(借) 仕入	500,000	(貸) 買掛金	500,000
--------	---------	---------	---------

## 4. 岩手商品から仕入れた商品の返品

￥35,000 掛返品 ⇒ 仕入伝票

(借) 買 掛 金	35,000	(貸) 仕 入	35,000
-----------	--------	---------	--------

**第5問**
付記事項

仮受金の処理

売掛金の回収と前受金として処理する。

(借) 仮 受 金	100,000	(貸) 売 掛 金	65,000
		前 受 金	35,000

決算整理事項

## 1. 現金照合

帳簿残高 ￥310,000 と実際有高 ￥301,000 の差額を光熱費で処理し実際有高に合わせる。

(借) 光 熱 費	9,000	(貸) 現 金	9,000
-----------	-------	---------	-------

## 2. 売上原価の計算

期首商品棚卸高は残高試算表より ￥430,000

(借) 仕 入	430,000	(貸) 繰 越 商 品	430,000
繰 越 商 品	410,000	仕 入	410,000

## 3. 貸倒引当金の計上

 売掛金の期末残高は  $¥1,515,000 - ¥65,000 = ¥1,450,000$ 
 $¥1,450,000 \times 4\% = ¥58,000$ 

洗い替え法で処理するので、貸倒引当金残高 ￥11,000 を戻入れた後に ￥58,000 を繰り入れる。

(借) 貸 倒 引 当 金	11,000	(貸) 貸倒引当金戻入	11,000
貸倒引当金繰入	58,000	貸 倒 引 当 金	58,000

## 4. 減価償却費の計算

備品の取得価額は ￥450,000、耐用年数 6 年、残存価額はゼロなので、年間の減価償却費は、

 $¥450,000 / 6 \text{年} = ¥75,000$ 

(借) 減 価 償 却 費	75,000	(貸) 備品減価償却累計額	75,000
---------------	--------	---------------	--------

## 5. 有価証券の評価替え

 有価証券評価損は  $¥250,000 - ¥243,000 = ¥7,000$ 

(借) 有価証券評価損	7,000	(貸) 有 価 証 券	7,000
-------------	-------	-------------	-------

## 6. 消耗品費の処理

(借) 消 耗 品	22,000	(貸) 消 耗 品 費	22,000
-----------	--------	-------------	--------

## 7. 収益の見越の処理

(借) 未 収 手 数 料	4,000	(貸) 受 取 手 数 料	4,000
---------------	-------	---------------	-------

## 8. 費用の繰延の処理

(借) 前 払 家 賃	72,000	(貸) 支 払 家 賃	72,000
-------------	--------	-------------	--------

## 9. 費用の見越の処理

(借) 支 払 利 息	6,000	(貸) 未 払 利 息	6,000
-------------	-------	-------------	-------